

# 子育て通信 9月号

2023年9月発行 八幡市 あいあいポケット そよかぜ すくすくの杜

残暑は厳しいものの、朝夕の涼しさに秋の気配を感じるようになりました。涼しい日には、秋の風を感じながら、外遊びや散歩の時間を楽しんでみるのもいいですね。暑い日には、まだまだ汗ばむことも多いでしょう。暑さ対策や水分補給は引き続き行いましょう。



## 救急の日は、

救急医療及び救急業務についての理解と認識を深めるために、1982年に定められました。

子どもの安全を守るためには、救命が必要となる原因や対処法について、大人が知っておくことが大切です。そうすることで、普段から予防行動がとれると共に、万が一の時に、お子さんの命を助けることができます。

## すぐに手当てが必要な心停止

子どもの心停止の主な原因には、けが(外傷)、溺水、窒息などがあります。

特に乳幼児の場合、呼吸が止まったことによる心停止が多いのが特徴です。呼吸が止まる原因には、病気によるものもありますが、**溺水による窒息**や**異物誤飲による気道の閉塞**等、**不慮の事故**が多いです。

事故は防げます！ 予防策を取りましょう！！

## 事故の予防



### ① 溺水

自宅浴槽での事故が多いので、残り湯はせず、扉に鍵をかけましょう。

### ② 異物誤嚥・誤飲

口に入れると危険な物(薬品・ボタン電池・おもちゃの部品等)は子どもの手の届かない所に保管しましょう。

## 気道に異物が詰まった時の症状と手当て

喉を押さえる、口に指を入れる、声が出せない  
呼吸が苦しそう、顔色が急に真っ青になる

→ **直ちに気道の異物を取り除きます！**

### 背部叩打法 (乳児・幼児)

胸のあたりを支え、頭を下にして、肩甲骨の間を平手で、強めに叩きます。



### 胸骨突き上げ法 (幼児)

後ろから抱きかかえ、握りこぶしを作り、みぞおちのあたりを圧迫します。



## 溺れたり、気道に異物が詰まったりして“反応がなくなった”時の手当て



### 1. 意識の確認

乳児は足の裏を、幼児は肩を叩きながら「〇〇ちゃん、大丈夫？」など、大声で呼びかけます。意識がなければ、**まず119番通報**します。協力者がいる時は、119番通報とAEDを依頼します。



### 2. 呼吸の確認 (子どもを仰向けに寝かせます)

子どもの胸とお腹の動きを見て、普段通りの呼吸がない、または判断に迷う場合は、直ちに心臓マッサージを開始します。



### 3. 心臓マッサージ

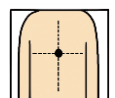
圧迫する大人の手と位置

幼児：片方の手の付け根で、胸の真ん中を。

乳児：片方の手の中指と薬指をそろえて、  
両乳首を結ぶ線の少し足側を。

圧迫する回数：連続して30回

※1分間で100~120回のペースで。



### 4. 気道確保と人工呼吸

片方の手を子どもの額に、反対の手の人差し指と中指をあご先に当て、頭をうしろにのけぞらせます。

幼児：額に当てた手の親指と人差し指で鼻をつまみ自分の口で、子どもの口を覆います。

乳児：自分の口を大きく開けて、  
子どもの鼻と口を覆います

ため息のように2回吹き込みます。



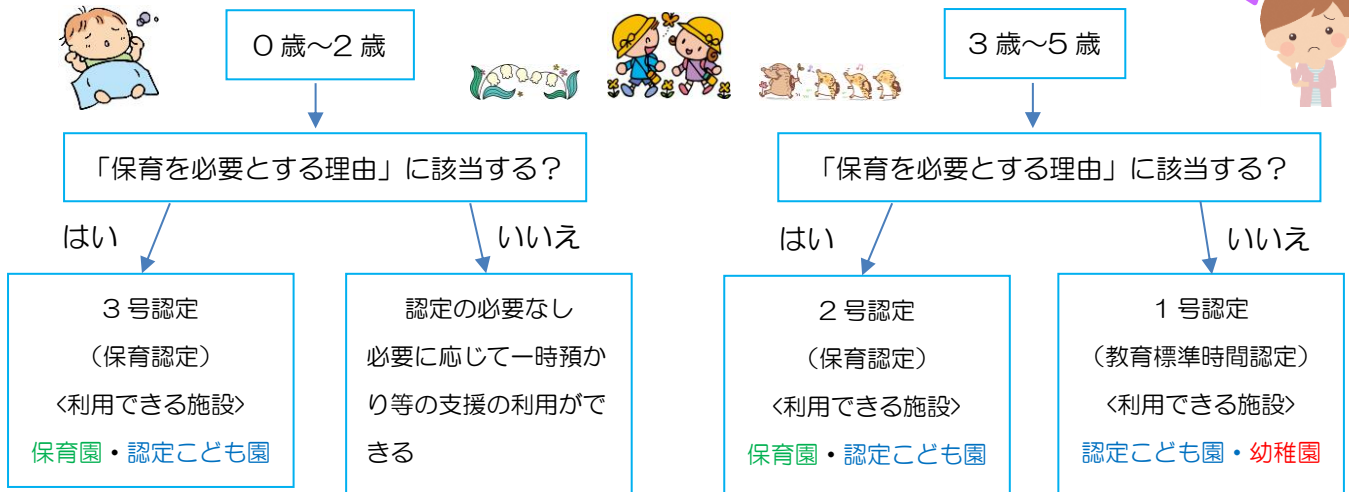
**3と4の組み合わせを救急隊に引き継ぐまで絶え間なく続けます。AEDが届いたら、すぐに電源を入れます。音声案内が流れるので、落ち着いてそれに従いましょう。**



# 保育園・認定こども園・幼稚園の違いって何？

就学前の子どもを保育・教育するための施設として、保育園・認定こども園・幼稚園があります。それぞれの施設には違いがあり、お子さまの年齢や保育の必要性等に応じて利用できる施設が異なります。

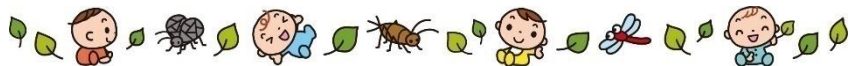
うちの子が利用できる施設ってどこかしら？



	公・私立保育園	公・私立認定こども園	公立幼稚園
どんな施設？	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者の就労や家庭の状況により、「保育を必要とする理由」※1の状態にあるお子さまを保育（養護と教育）することを目的とする児童福祉施設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育園と幼稚園の機能や特徴を合わせ持ち、地域の子育て支援も総合的に行う</li> <li>3歳児（一部の園は満3歳児）以上は保護者の就労状況等が変化した場合（退職等）でも、お子さまを継続して同じ施設に通わせることができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者の就労や家庭の状況に関わらず、満3歳から利用できる教育施設</li> </ul>
対象年齢は？	<ul style="list-style-type: none"> <li>0歳～就学前まで</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育園部分 0歳～就学前まで</li> <li>幼稚園部分 3歳～就学前まで（一部の園は満3歳～就学前まで）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3歳～就学前まで</li> </ul>
保育時間は？	<ul style="list-style-type: none"> <li>8時間（保育短時間）</li> <li>最大12時間（保育標準時間）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>4時間利用にも8時間利用にも対応（園により早延長保育、預かり保育あり）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>4時間（教育標準時間）</li> <li>（預かり保育あり）</li> <li>＜14:00～16:30＞</li> </ul>

※1 「保育を必要とする理由」とは？

- ①就労 ②妊娠・出産 ③疾病・障がい ④介護・看護 ⑤災害復旧 ⑥求職活動 ⑦就学 ⑧虐待やDV  
⑨その他



★各園が開催している園開放・園庭開放などへの参加や、希望される園の見学をお勧めします。

★私立認定こども園、私立幼稚園につきましては保育時間、入園の申込み方法、保育料など他にもいろいろな違いがあります。詳しくは各園の「入園案内」「ホームページ」「子育て情報誌」や、八幡市子ども未来部子育て支援課または、各園にお問い合わせください。

